



新診療所の建設予定地

**問** 前年比で、収納率は0.2%低く、収入未済額は1千200万円多くなる見込み。また、国税額は県内19市では上から2番目の位置となっている。

**答** 今後これまでの半分値上げ、残り半分は一般会計からの繰入れという方法をいつまでも続けることはできない。財政調整基金を活用して国保税額を一度下げることが必要だと考える。(柴田)

**◆地域包括ケアについて**

**問** 医療介護連携の進捗はどうか。(中村)

**答** 医師会や介護事業者等による準備会を立ち上げ、仮称「医療・介護連携推進協議会」を本年度開催する予定だ。

**問** 両小野国保診療所移管後の富士見高原医療福祉センターとの連携はどうか。(中村)



ディスプレイ機能付き電話機

**◆多機能付電話機購入補助制度について**

**問** 留守番電話やディスプレイ付電話機を、高齢者家庭に設置して被害防止に繋げるための購入補助制度は。(西條)

**答** くり返しの丁寧な啓発活動をしていく。

**問** 普及状況を把握して調査研究することを望む。(西條)

**◆3Dプリンターの銃コピー規制について**

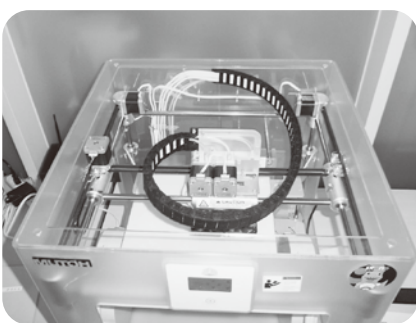
**問** 市の購入補助推進と銃コピーの規制はどうか。(西條)

**答** 地域ケア推進会議のモデル地区として調整する。

**◆振込詐欺対策について**

**問** 高齢者に急増する振込詐欺被害への対策は。(西條)

**答** 本年度設置された消費生活センターを中心に、自衛策等の広報活動を強化し対応する。



SIPIに設置されている3Dプリンター

**◆地域活性化モデルケース**

**問** 地域活性化の推進に関する、関係閣僚会合において決定された市の提案だが、内容と期待するものは。(中村)

**答** 「森林資源の循環活用による、持続可能な田園都市づくり」という提案で、第五次総合計画の目指すところである。具体策への財政支援や規制緩和が期待できる。

**◆信州Fパワープロジェクト**

**問** プロジェクト実施による塩尻市への効果は。(中原巳)

**答** 未利用地の有効活用、年

**◆信州Fパワープロジェクト**

**問** 3D活用促進事業を新設した。規制は国の動向に注視し対応する。

# 信州Fパワープロジェクト



信州Fパワープロジェクト建設予定地 (西松・ハシバ特定建設工事共同企業体撮影)

**問** 2千万円余の賃借料収入、設備投資による固定資産税収入など、新たな財源確保、施設稼働後の雇用効果、計画的な森林整備と森林資源の有効活用など市内林業の活性化が期待できる。

**問** 管路による熱利用は土地用途、経費など課題が多いと思われるがどうか。(中原巳)

**答** 製材施設から大量に発生する「おが粉」を活用し「木質ペレット燃料」について検討を行っている。化石燃料から再生可能エネルギーである「木質ペレット燃料」に転換していくことは、地球温暖化防止に寄与することが出来、本年度、建設する「(仮)ふれあいセンター広丘」にペレットボイラーを導入するなど公共施設への導入を検討する。